

NEWS RELEASE

建設現場のカーボンニュートラル支援プロジェクトを発足

～ 初弾にポータブル太陽光発電システム「SOBAT®」の発電量見える化 ～

エコモット株式会社(本社：北海道札幌市、代表取締役：入澤 拓也、以下「エコモット」)は、建設現場のカーボンニュートラル実現を DX の側面から支援するプロジェクトを発足させましたのでお知らせいたします。SDGs への取り組みが企業活動の評価で重要な位置を占める中、エコモットの建設現場向けソリューションを通じて、お客様企業のカーボンニュートラル実現に向けた総合的な支援に乗り出します。プロジェクト初弾として、お客様企業が導入するポータブル太陽光発電システム「SOBAT」の全国における発電量をクラウド上で収集・可視化するサービスの開発に着手しました。



※デジタルサイネージのイメージは開発中のものです。今後変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

■背景

エコモットでは、建設現場の安全性、生産性、施工品質水準をデジタルテクノロジーによって向上させ、国土の発展ならびに防災に貢献するためのサービスとして「現場ロイド」シリーズを展開しております。現場ロイドソリューションの多くは、国土交通省の新技术情報提供システム（NETIS）の登録製品であり、公共工事においてご利用いただくことで、これまでも経済性や安全性、施工性といった観点でお客様企業の評価向上に寄与してきました。一方で、持続可能な社会の実現に向けて、進行する気候変動への対応や脱炭素化に向けた取り組みが、企業価値をも左右する潮流となる中、エコソリューションのリーディングカンパニーを標榜する当社にとって、建設現場の環境面においてもお客様企業の更なる価値を創出する取り組みに寄与できると考え、このたびプロジェクトを発足する運びとなりました。

プロジェクト最初の取り組みとして、電源確保の困難な建設現場での利用ニーズが非常に高く「現場ロイド」シリーズ中最多の累計4,000現場以上での利用実績を有するポータブル太陽光発電システム「SOBAT」において、お客様企業ごとに全国でご利用いただく際の発電量をクラウド上で一元的に「見える化」し、その取り組みの「見せる化」にご活用いただけるサービスの開発に着手いたします。「見せる化」を通じて、お客様企業の環境に配慮した取り組みが注目され、企業価値向上の一助となるサービス作りに邁進してまいります。

■実装を予定している主な機能

- ・複数の SOBAT による発電量を合計することで、企業単位で発電量を確認可能とする機能
- ・Web 管理画面によりリアルタイムでの発電量、1 日累計値を表示する機能

■エコモット株式会社について

エコモットは 2007 年の創業以来 IoT 専門のソリューションベンダーとして、センサー・自社開発通信デバイスの提供を行うとともに、多様な顧客ニーズに応じたカスタマイズ、現場での設置ノウハウを提供し、あらゆる「モノ・コト」からセンシングを可能にするソリューションを提供しています。2017 年 6 月に札幌証券取引所アンビシャス市場、2018 年 6 月に東京証券取引所マザーズへ上場。2019 年 1 月に KDDI 株式会社と資本業務提携いたしました。

所在地 : 〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東1丁目2番5号 カレスサッポロビル 7階

代表 : 代表取締役 入澤 拓也

設立 : 2007年2月

資本金 : 6億1,532万円 (2022年8月末現在)

事業内容 : IoTソリューションの企画、およびこれに付随する端末製造
通信インフラ、アプリケーション開発、並びにクラウドサービスの
運用・保守に関する業務のワンストップでの提供

URL : <https://www.ecomott.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

エコモット株式会社 コンストラクションソリューション企画部 吉村・大塚

TEL : 011-558-6600 MAIL : cst-press@gembaroid.jp